



でらボラNAGOYA通信

2018年 5月号

◇◇◇滋賀の保養に行ってきました◇◇◇

主催：京都教区 福島の子どもたちの一時避難受け入れの会

日にち：3月24日～3月30日



3月24日から3月30日、滋賀県の湖西キャンパスを会場に支援保養事業があり、名古屋からはでらボラのメンバー3名が参加しました。子どもたちと一緒に遊んだり、お風呂に入ったり楽しく過ごしました！！

保養に来られたほぼ全員のお母さんが参加した「声を聞く会」があり、今の福島の様々な問題点を聞かせていただきました。その中でもっとも切実な問題として、「福島では自分の素直な気持ちが周りの人に話せない」というお話を聞かせていただきました。

福島では今後、以上に抱えている問題点は複雑化していくと思われまます。いつまでも声にならない悲しみに耳を澄ませていきたいです。

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しく願い申し上げます。

募金は「一如さん（毎月12日）」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

4月の活動支援金は 25,331 円です。たくさんのご協力をありがとうございました。



◇◇◇今年も公開講演会やります！◇◇◇

毎年、でらボラNAGOYA総会にあわせて開催してきた公開講演会。今年も下記の通り、開催いたします！

今年には吉本興業所属の夫婦コンビ、「おしどり マコ・ケン」さんをお招きします。

おしどりさんは、福島第一原発の事故後、現地へ足繁く取材をされたり、東京電力の記者会見、様々な省庁の会見に出席し、率直な意見や疑問をぶつけてこられました。

そんなおしどりさんが抱いた原発事故に関わる「なぜ？」や「どうして？」を聞かせていただきます！



**「はみがきするように
社会の事を考えよう！」
～原発事故の取材報告～**

入場無料

おしどり マコ・ケン 講演会
日時 平成30年7月17日(火) 午後3時
場所 真宗大谷派名古屋別院 対面所
名古屋市中区橘2-8-55

参加自由、入場無料となっておりまして、どなたさまもぜひご来場ください！

質疑応答の時間も予定していますので、報道を通じて「？」と思っていることをぜひおしどりさんにぶつけてください！

でらボラ NAGOYA 会員 募集中！

【入会資格】不要です

【会費】不要です(募金活動にご協力お願いします)

【申込方法】来月12日の「一如さん」の募金スタッフにお声かけください

【問い合わせ】mail:derabora758@gmail.com